

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月14日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 平賀

コード番号 7863 URL <http://www.pp-hiraga.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 則文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 柴田 憲一

TEL 03-3991-4541

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,986	3.1	337	101.0	347	111.5	237	295.3
24年3月期第3四半期	6,774	1.6	168	△23.2	164	△17.5	60	△46.1

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 214百万円 (79.8%) 24年3月期第3四半期 119百万円 (△7.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	64.61	—
24年3月期第3四半期	16.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	4,891	1,321	27.0
24年3月期	5,110	1,107	21.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 1,321百万円 24年3月期 1,107百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,717	△3.8	270	42.7	282	55.5	141	117.5	38.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	4,015,585 株	24年3月期	4,015,585 株
25年3月期3Q	332,048 株	24年3月期	332,048 株
25年3月期3Q	3,683,537 株	24年3月期3Q	3,683,537 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の移動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(4) セグメント情報	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に緩やかな回復基調が見られるものの、欧州の財政問題の長期化、長引くデフレ基調の影響により先行きが不透明な状況が続きました。

広告業界におきましては、企業の広告宣伝費抑制の状態が続き、印刷業界におきましては受注獲得に向けた価格競争が依然として続くなど厳しい状況となりました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、チラシをはじめ、あらゆる販売促進活動全般を提案する独自の企画提案型営業を勧めてまいりました。

これにより、折込広告を中心に受注が増加したことにより売上高は前年を上回ることとなりました。

生産面におきましては、受注に応じたコスト管理を目指したことにより原価率の向上を図りました。

以上の結果から、当第3四半期連結累計期間の業績は、連結売上高は69億86百万円（前年同四半期比3.1%増）、連結営業利益は3億37百万円（前年同四半期比101.0%増）、連結経常利益は3億47百万円（前年同四半期比111.5%増）、連結四半期純利益は2億37百万円（前年同四半期比295.3%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 売上高

広告宣伝事業については、折込広告の受注増加により、55億99百万円となり、前年同四半期と比べ2億45百万円（4.6%）の増収となりました。

販売促進・エンターテイメント事業については、エンターテイメント関連の販売減少により、15億4百万円となり、前年同四半期と比べ2億21百万円（12.9%）の減収となりました。

② 営業利益

広告宣伝事業については、折込広告の受注増加により、3億円となり、前年同四半期と比べ1億99百万円（197.5%）の増益となりました。

販売促進・エンターテイメント事業については、エンターテイメント関連の販売減少により28百万円となり、前年同四半期と比べ29百万円（50.9%）の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、28億28百万円（前連結会計年度末は30億4百万円）となり、1億75百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前連結会計年度末と比べ受取手形及び売掛金が45百万円増加したものの、現金及び預金が1億21百万円、原材料及び貯蔵品が44百万円、仕掛品が28百万円、その他が26百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、20億62百万円（前連結会計年度末は21億6百万円）となり、43百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前連結会計年度末と比べ投資有価証券が30百万円、有形固定資産が31百万円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、25億23百万円（前連結会計年度末は28億67百万円）となり、3億44百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前連結会計年度末と比べ支払手形及び買掛金が2億16百万円、短期借入金が62百万円、賞与引当金が54百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、10億45百万円（前連結会計年度末は11億35百万円）となり、89百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前連結会計年度末と比べ社債が60百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、13億21百万円（前連結会計年度末は11億7百万円）となり、2億44百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、前連結会計年度末と比べその他有価証券評価差額金が23百万円減少したものの、利益剰余金が2億37百万円増加したことによるものであります。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、当第3四半期連結累計期間における業績動向を踏まえ、平成24年5月15日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細は、本日別途公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の移動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	763,418	641,752
受取手形及び売掛金	1,608,237	1,653,869
有価証券	11,229	13,370
商品及び製品	54,230	53,601
仕掛品	84,481	56,446
原材料及び貯蔵品	139,700	94,931
その他	344,385	318,030
貸倒引当金	△1,639	△3,291
流動資産合計	3,004,043	2,828,710
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	526,072	504,207
土地	907,360	907,360
その他(純額)	91,240	81,781
有形固定資産合計	1,524,673	1,493,349
無形固定資産		
その他	76,414	79,470
無形固定資産合計	76,414	79,470
投資その他の資産		
投資有価証券	443,602	412,952
破産更生債権等	788,297	787,699
その他	62,033	76,934
貸倒引当金	△788,337	△787,699
投資その他の資産合計	505,595	489,886
固定資産合計	2,106,683	2,062,706
資産合計	5,110,726	4,891,417
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,584,031	1,367,375
短期借入金	728,800	666,200
未払法人税等	98,459	76,549
賞与引当金	83,200	28,220
その他	373,312	385,265
流動負債合計	2,867,803	2,523,610
固定負債		
社債	360,000	300,000
退職給付引当金	537,637	550,124
その他	237,820	195,792

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
固定負債合計	1,135,458	1,045,916
負債合計	4,003,261	3,569,526
純資産の部		
株主資本		
資本金	434,319	434,319
資本剰余金	425,177	425,177
利益剰余金	923,598	1,161,576
自己株式	△259,756	△259,756
株主資本合計	1,523,338	1,761,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	134,320	110,767
土地再評価差額金	△550,194	△550,194
その他の包括利益累計額合計	△415,874	△439,426
純資産合計	1,107,464	1,321,890
負債純資産合計	5,110,726	4,891,417

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,774,448	6,986,308
売上原価	5,361,401	5,394,833
売上総利益	1,413,046	1,591,475
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	495,505	484,783
賞与引当金繰入額	9,665	10,255
退職給付費用	11,575	11,895
その他	728,272	746,867
販売費及び一般管理費合計	1,245,019	1,253,802
営業利益	168,027	337,672
営業外収益		
受取利息	3,972	2,335
受取配当金	7,191	6,926
受取家賃	6,337	7,075
作業くず売却益	7,269	8,673
その他	4,486	1,971
営業外収益合計	29,257	26,981
営業外費用		
支払利息	19,464	16,471
社債発行費	6,774	—
投資事業組合運用損	6,850	830
その他	151	350
営業外費用合計	33,241	17,652
経常利益	164,043	347,001
特別利益		
固定資産売却益	142	—
受取弁済金	6,624	—
受取補填金	—	7,985
特別利益合計	6,767	7,985
特別損失		
固定資産売却損	94	—
固定資産除却損	3,718	541
投資有価証券償還損	2,126	—
投資有価証券評価損	23,337	—
特別損失合計	29,275	541
税金等調整前四半期純利益	141,534	354,445
法人税、住民税及び事業税	64,848	122,109
法人税等調整額	16,485	△5,641
法人税等合計	81,333	116,467
少数株主損益調整前四半期純利益	60,200	237,978

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
四半期純利益	60,200	237,978

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	60,200	237,978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47,446	△23,552
土地再評価差額金	11,593	—
その他の包括利益合計	59,040	△23,552
四半期包括利益	119,241	214,425
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,241	214,425
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	広告宣伝事業	販売促進・エンターテイメント事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,133,263	1,641,185	6,774,448	—	6,774,448
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	221,126	85,030	306,156	△306,156	—
計	5,354,389	1,726,215	7,080,605	△306,156	6,774,448
セグメント利益	100,835	58,012	158,847	9,180	168,027

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	広告宣伝事業	販売促進・エンターテイメント事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,587,414	1,398,893	6,986,308	—	6,986,308
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,483	105,461	117,944	△117,944	—
計	5,599,898	1,504,355	7,104,253	△117,944	6,986,308
セグメント利益	300,015	28,477	328,492	9,180	337,672

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年7月20日付で、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金を315,177千円減少し、全額をその他資本剰余金へ振り替えました。また、同日付けで、利益準備金を94,313千円減少し、全額を繰越利益剰余金へ振り替えました。

以 上